

令和6年度分 一ツ葉高等学校 学校評価について

国から構造改革特別区域計画の認定を受け、山都町が認可した【一ツ葉高等学校】について、学校評価を行いましたので公表します。

○根拠法令：構造改革特別区域法第12条第5項及び第6項

評価基準：4＝優れている 3＝良い 2＝一部要改善 1＝要改善

			点数・評価
学校運営体制	教職員の資質・能力の育成	点数	3
		評価	大学とのタイアップにより、ソーシャルスキル教育の研究と実践が進められている点は評価できるが、研究と実践の成果として、生徒の行動の変容などについての報告をお願いしたい。 生徒数の割に経験年数の少ない教職員が多いように感じる。教職員に対して教科指導、生活支援等の研修は行なわれているが、指導力の課題は教職員個別の課題でもある。経験年数が全てではないが、教育の根幹は教職員の指導力につきと考えられるため、課題別の研修等の充実を図っていただきたい。また、経験を積ませる上で教科担当以外の業務を担当させることは重要であると考えするため、事務分掌についても再考いただきたい。
	生徒指導の状況	点数	3
		評価	生徒指導体制、教育相談体制の整備に力を注がれ、進学・就職の実績からもその成果が見られる。保護者同士の情報交換の場も設けられており、生徒指導において有益なものであると考える。 生徒指導に関して、教職員には個々の生徒に対しての共通理解が求められる。教職員間で生徒理解のための時間を設け、今後どのように指導を行なっていくのか、その方向性を見極めていただきたい。 進路未決定者が一定数見られるため、卒業後のサポート体制の充実を望む。

	地域との連携	点数	3
		評価	地域人材を活用し、地域の自然や歴史などの社会的資源と組み合わせた教育活動を実践していることは地域の活性化に期待できる。 現在の本校所在地は、山都町においても特に高齢化が進んでいる地域であり、コロナ禍以降、地域の方々との連携が年々厳しくなっていた中、本校移転の計画が示された。移転後の地域との連携はもちろんのこと、これまで16年続いた本校所在地域との交流についても引き続き継続できるよう検討してほしい。
施設・設備の状況	教室等の設置状況	点数	3
		評価	小学校の跡地を本校として利用しているが、生徒の発達段階に対する施設の整備には十分な配慮がなされている。また、サポート校に関しても基準に沿った施設、設備が確保されている。 これまでも指摘していたが、図書の充実には改善が見られない。本校移転後は近隣の町立図書館との連携も容易となることから、生徒のニーズ調査等を行ないながら図書の充実を早急に図ること。

学習指導の状況	授業の状況	点数	3
		評価	教材、教具の整備と活用に力を注ぎ、学習意欲や授業の効果を高める取り組みが行なわれている。授業では、ディスカッションやグループワークの取り組みを増やしており、生徒のコミュニケーション能力の向上が期待される。 生徒による授業評価が実施され、その結果をもとに授業改善が進められている。履修者に対する単位認定率も高く、指導が生徒の実情に合致しているものとする。
	適切な面接指導の実施	点数	3
		評価	スクーリングの期間が余裕を持って設定されており、一人一人の進路に応じた科目設定がなされている。通信教育の基礎的な指導形態を重視し、絶えず改善に力を注いでいる姿勢は評価したい。 スクーリング規定時数に対して、全ての科目でスクーリングが実施され、履修者の大半が単位認定されており、適切な面接指導が実施されている。
	問題を抱える生徒への対応	点数	3
		評価	学校からの報告では、いじめ事案や生徒の問題行動等はほぼない、という説明であった。カウンセリング等の基本的な対策が行われ、柔軟性に富み、個人に合わせた生徒指導が行われている賜物であるとする。 ただし、自己評価ではB評価となっている。B評価である以上懸念事項があると推察され、どの部分がB評価であるのかしっかり分析し、今後の指導に活かしていただきたい。

学校設置会社の経営状況	学校経営の安定性	点数	3
		評価	設置会社の決算報告書では、安定性の指標である自己資本率が前期20.4%から25.9%と改善されている。併せて、学校経営に関しても収支からの問題点は見られない。 さらなる経営安定を目指し、経営改善及び生徒数の確保に努めてほしい。
	学校設置による経済的効果	点数	4
		評価	スクーリングにおける町内の宿泊施設の活用により、町に対しての経済効果が見込まれる。また、スクーリング以外においても山都町の食や自然に魅了された生徒が山都町を訪れるなどその波及効果は大きい。 山都町のイベント等にも積極的に参加いただき、SNS等を通じて町の情報発信にも努めていただいております、学校外での経済的効果も見込まれる。
	学校設置による社会的効果	点数	4
		評価	不登校、高校中退を経験した生徒の受け皿として貴重な教育機会を提供いただいていることはありがたい。 本校移転の計画が示され、今後は新たな地域との交流も期待される。高校には多くの生徒が在籍しており、地域側も生徒の関心や行動を把握することで、魅力ある地域づくりへのヒントとなり得るため、積極的な地域交流が行われることに期待する。 町内中学3年生を対象として設置会社により毎年実施していただいている地域未来塾については、地元中学生への教育支援、学力向上に大きく貢献いただいている。参加した生徒からの評価も高く、今後も継続していただきたい。